

会 議 録

|                  |   |
|------------------|---|
| 1 会 議 の 名 称      | 議会運営委員会   |
| 2 日 時            | 令和 2年10月 7日 (水)<br>午前 9時30分 開会<br>午前 9時57分 閉会                   |
| 3 場 所            | 全員協議会室  |
| 4 出 席 者<br>(7人)  | 相馬 欣行 米谷 政久 中山真由美<br>川添 康大 長嶋 一樹 小沼 富夫<br>舘 大樹 (議長)             |
| 5 欠 席 者          | 大山 学  |
| 6 委 員 外 議 員      | 越水 崇史 土山由美子   |
| 7 説 明 員<br>(3人)  | 総務部長 (吉川 武士)<br>総務部参事 (兼) 文書法制課長 (三河 秀行)<br>文書法制課文書法制係長 (天春 祐一) |
| 8 傍 聴 者          | なし  |
| 9 事 務 局          | 局長 参事 (兼) 次長 主査   |
| 10 会 議 の て ん ま つ | 別紙のとおり  |

## 議 題 1 令和2年10月臨時会の運営について

午前9時30分 開会

○委員長【相馬欣行議員】 おはようございます。ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

ここで、議長から御挨拶をお願いいたします。

○議長【館大樹議員】 皆さん、おはようございます。本日は、10月臨時会告示ということでございます。慎重審議を最後までお願いしまして、御挨拶に代えさせていただきます。よろしく申し上げます。

○委員長【相馬欣行議員】 次に、総務部長から、執行者側の議案説明をお願いいたします。

○総務部長【吉川武士】 おはようございます。本日は、10月14日水曜日に招集いたします伊勢原市議会10月臨時会の市長提出議案等について説明させていただきます。

10月臨時会に提出いたします議案等でございますが、令和元年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定議案が5件、条例議案が2件、補正予算議案が1件、報告案件が1件の合計9件でございます。

初めに、令和元年度歳入歳出決算の認定5議案につきまして御説明申し上げます。決算書4ページ、5ページをお開きください。

令和元年度の全会計の最終予算現額は、557億4623万4400円となりました。これは、当初予算額520億9300万円に、補正予算及び平成30年度からの繰越事業費を加えたものでございます。

全会計の収入済額は527億2934万6044円で、前年度と比べて4.1%増加しております。また、予算現額に対する収入率は94.6%となり、前年度と比べて0.1ポイント下降してございます。

続きまして、支出済額は517億2435万4466円で、前年度と比べて5.4%増加しております。また、執行率は92.8%となり、前年度と比べて1.1ポイント上昇しております。

そして、収支差引額でございますが、10億499万1578円、翌年度への繰越額は9億3964万5058円となっております。

なお、令和元年度の主な事業の成果につきましては、決算の説明資料として配付しております、主要な施策の成果に関する説明書に記載してございますので、後ほど御確認をお願いし、この場での説明は省略させていただきたいと存じます。

それでは、各会計別に御説明いたします。

○議案第40号 令和元年度伊勢原市一般会計歳入歳出決算の認定について

初めに、歳入について御説明いたしますので、14ページ、15ページをお開きください。歳入合計の収入済額は340億5337万1588円で、前年度と

比べて7.6%増加してございます。予算現額に対する収入率は91.9%で、前年度と比べて0.4ポイント下降しております。

次に、歳出でございます。18ページ、19ページをお開きください。支出済額は333億408万3696円で、前年度と比べて8.7%増加しております。予算現額に対する執行率は89.9%で、前年度と比べて0.6ポイント上昇しております。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引残額につきましては7億4928万7892円で、前年度と比べて26.0%減少しております。

なお、普通会計ベースの財政指標等につきましては、行政資料に県下16市普通会計決算状況調書、決算状況指数表などを掲載しておりますので、後ほど御確認をお願いし、この場での説明は省略させていただきたいと存じます。

続きまして、各特別会計について御説明いたします。23ページを御覧ください。

○議案第41号 令和元年度伊勢原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

初めに、歳入でございます。24ページ、25ページをお開きください。歳入合計の収入済額は101億504万1255円で、前年度と比べて5.8%減少しております。

次に、歳出でございます。26ページ、27ページをお開きください。歳出合計の支出済額でございますが、99億6472万3012円で、前年度と比べて5.0%減少してございます。

歳入歳出差引残額につきましては1億4031万8243円で、前年度と比べまして41.8%減少しております。

続きまして、31ページを御覧ください。

○議案第42号 令和元年度伊勢原市用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

初めに、歳入でございます。32ページ、33ページをお開きください。歳入合計の収入済額でございますが、2833万2932円で、前年度と比べて4610.5%増加しております。

次に、歳出でございます。34ページ、35ページをお開きください。歳出合計の支出済額は2833万2932円で、前年度と比べて4610.5%増加してございます。

歳入歳出差引残額はゼロ円で、前年度と同様となります。

続きまして、39ページを御覧ください。

○議案第43号 令和元年度伊勢原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

初めに、歳入でございます。40ページ、41ページをお開きください。歳入合計の収入済額は72億5597万648円で、前年度と比べて3.0%増加し

ております。

次に、歳出でございます。42ページ、43ページをお開きください。歳出合計の支出済額は71億4673万7865円で、前年度と比べて6.4%増加しております。

歳入歳出差引残額は1億923万2783円で、前年度と比べて66.6%減少しております。

続きまして、47ページを御覧ください。

○議案第44号 令和元年度伊勢原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について

初めに、歳入でございます。48ページ、49ページをお開きください。歳入合計の収入済額でございますが、12億8662万9621円で、前年度と比べて4.4%増加しております。

次に、歳出でございます。50ページ、51ページをお開きください。歳出合計の支出済額でございますが、12億8047万6961円で、前年度と比べて4.2%増加しております。

歳入歳出差引残額でございますが、615万2660円で、前年度と比べて56.9%増加しております。

以上、令和元年度歳入歳出決算の認定5議案につきましては、地方自治法第233条第3項の規定に基づいて、監査委員の意見を付して認定をお願いするものでございます。

次に、条例2議案につきまして御説明申し上げます。議案書1ページを御覧ください。

○議案第45号 伊勢原市特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

社会経済情勢を考慮し、特別職員の給料について減額措置を講ずるため、提案するものでございます。

2ページに改正条例案、3ページに新旧対照表を掲載しておりますので、御確認くださいようお願いいたします。

次に、4ページを御覧ください。

○議案第46号 伊勢原市営自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について  
愛甲石田駅南口自転車等駐車場の廃止に伴い、所要の整理を行う必要が生じたため、提案するものでございます。

5ページに改正条例案、6ページ、7ページに新旧対照表を掲載してございます。

続きまして、補正予算1議案につきまして御説明申し上げます。補正予算及び予算説明書3ページを御覧ください。

○議案第47号 令和2年度伊勢原市一般会計補正予算（第8号）

第1条歳入歳出予算の補正といたしまして、既定の予算総額に2億85万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額を458億7646万4000円とするものでございます。

それでは、歳出予算の補正内容から御説明いたしますので、18ページ、19ページを御覧ください。説明欄に沿って御説明いたします。

初めに、2款総務費でございます。電子自治体推進事業費追加1123万2000円につきましては、新しい生活様式を踏まえ、オンライン相談やウェブ会議の環境を整備するため、タブレット端末等の所要の経費を追加するものでございます。次に、広報活動事業費追加1000万円につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、新しい生活様式等の普及、啓発を図るための経費を追加するものでございます。次に、庁舎維持管理費追加900万円につきましては、市庁舎等の利用者の感染リスクを低減するため、トイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。次に、男女共同参画推進事業費追加30万円でございます。開催予定のいせはら男女共同参画フォーラムにつきまして、人の密集を避けて講演会が実施できるよう、講演内容の動画を作成しオンライン配信するための経費を追加するものでございます。次に、市民文化会館維持管理費追加395万4000円でございます。市民文化会館のトイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。次に、戸籍住民基本台帳管理費追加2297万8000円でございます。市役所庁舎1階の総合窓口における密集を緩和するため、窓口の混雑状況をリアルタイムでお知らせするとともに、番号の呼出し状況をスマートフォンで把握することのできるシステムを新たに導入するものでございます。

次に、3款民生費でございます。緊急小口資金特例貸付等利用者支援事業費計上887万4000円でございますが、新型コロナウイルスの影響を受けた生活困窮世帯に対する支援策といたしまして、緊急小口資金特例貸付、総合支援資金（生活支援費）特例貸付及び住居確保給付金の利用世帯に対しまして、1世帯につき1万3000円の伊勢原市プレミアム付商品券を給付するものでございます。

続きまして、20ページ、21ページをお開きください。4款衛生費でございます。シティプラザ運営管理費追加226万3000円は、シティプラザのトイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。次に、予防接種事業費追加6546万2000円につきましては、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による高齢者の重症化リスクや医療機関の負担軽減のため、高齢者がインフルエンザの予防接種を受けるときに発生する自己負担分を助成するものでございます。次に、新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援事業費計上2000万円でございます。新型コロナウイルスの感染が再び拡大する場合に発熱外来やPCR検査場を設置するなど、市医師会と連携し、市民の安全で安心な医療体制等の整備を支援するものでございます。次に、市民健康増進事

業費追加455万1000円でございます。コロナ禍の影響による健康診断等の受診控えに対応するため、今年度中に39歳の誕生日を迎える市民、もしくは健康診断を3年間受診していない40歳から60歳までの国民健康保険加入者を対象といたしまして、郵送型の血液検査を実施するものでございます。

続きまして、22ページ、23ページをお開きください。7款土木費でございます。公園維持管理費追加394万5000円につきましては、総合運動公園体育館のトイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。

次に、地域公園整備事業費追加2800万円でございますが、コロナ禍におきましても親子が安心して遊べるよう、砂場のある公園等に手洗い場を整備するものでございます。

次に、9款教育費でございます。公民館活動事業費追加72万1000円につきましては、人との接触機会を削減し、公民館講座や生涯学習活動等をオンラインで配信できる環境の整備に必要な経費を追加するものでございます。次に、公民館維持管理費追加680万1000円につきましては、公民館のトイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。次に、子ども・若者健全育成支援事業費追加30万円につきましては、開催予定の令和3年成人式に参加を控える新成人等が、自宅等で式典の様子を観覧することができるよう、オンラインで動画配信を行うために必要な経費を追加するものでございます。次に、図書館・子ども科学館維持管理費追加116万9000円で、図書館・子ども科学館のトイレの手洗い器に自動水栓を導入するものでございます。

続きまして、24ページ、25ページをお開きください。学校体育施設開放事業費追加130万9000円で、学校体育施設やスポーツ広場の申請手続をデジタル化し、人との接触機会を削減するため、公共施設利用予約システムを拡充するものでございます。

続きまして、歳入予算の補正内容について御説明いたしますので、16ページ、17ページをお開きください。説明欄に沿って御説明いたします。

初めに、15款国庫支出金でございます。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金追加5億9191万3000円につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のうち、2次分を計上するものでございます。

次に、16款県支出金でございます。高齢者インフルエンザ予防接種事業費補助金計上4887万9000円につきましては、予防接種事業費追加の財源でございます。

次に、19款繰入金でございます。財政調整基金繰入金減4億3993万3000円につきましては、今回の補正により生じる一般財源の残余の整理を行うものでございます。

以上が、補正予算1議案についての説明でございます。

続きまして、報告案件1件について御説明申し上げます。議案書8ページを御覧ください。

○報告第16号 専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）

令和2年7月17日に発生いたしました道路の管理の瑕疵による事故の損害賠償の額の決定及び和解について、市長の専決事項の指定に基づき、専決処分をいたしましたので、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものでございます。

事故の概要は、9ページを御覧ください。相手方車両が市道区域内を走行中に道路の陥没部分に生じた段差に落ち、相手方車両に損傷を与えたものでございます。本市と相手方の過失割合は、市側100%であり、相手方車両修理費に係る本市賠償額は1万5440円となります。なお、本市賠償額につきましては、道路賠償責任保険により補填されます。

以上で、10月臨時会に提出いたします議案等についての説明を終了させていただきます。

なお、任期満了に伴います教育委員会委員の任命に係る人事案件につきまして、議案を追加提出させていただく予定でございます。教育委員会委員であります渡辺正美氏の任期が令和2年11月18日をもって満了となりますことから、現在、後任の人選を進めているところでございますので、あらかじめ御承知おきくださいますようお願い申し上げます。

以上で、説明を終わります。

○委員長【相馬欣行議員】 ただいま総務部長から説明がありました内容について、質疑等があればお伺いいたします。（「ありません」の声あり）

以上で、執行者側の議案説明を終了いたします。

次に、議案の委員会付託についてを議題とし、事務局から内容を説明いたします。局長。

○議会事務局長【小林幹夫】 正副委員長と協議の上、付託表の案をお配りしてございますので、御覧いただきたいと思います。

10月30日分で、議案第40号から議案第44号までの令和元年度各会計決算の認定について、一般会計決算は、所管部分を各常任委員会に分割付託、特別会計決算は、所管の各常任委員会に付託。議案第45号から議案第47号については、付託省略。

以上でございます。

○委員長【相馬欣行議員】 ただいま説明した内容について、質疑等があればお伺いいたします。（「ありません」の声あり）

それでは、お諮りいたします。議案等の委員会付託については、配付した付託表のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長【相馬欣行議員】 御異議ありませんので、付託表のとおり決定いた

します。

次に、会期の決定についてを議題とし、事務局から内容を説明いたします。局長。

○議会事務局長【小林幹夫】 会期の決定につきましては、過日原案をお示しし、御了解をいただいておりますので、その内容に基づいて日程案を作成し、お配りしてございます。会期は、10月14日から10月30日までの17日間。

- ・10月14日 本会議 提案説明
- ・10月16日 総括質疑通告期限正午
- ・10月30日 本会議 総括質疑 議案審議 閉会

閉会中の決算審査の委員会

- ・11月 5日 総務常任委員会
- ・11月 6日 産業建設常任委員会
- ・11月 9日 教育福祉常任委員会

各常任委員会の審査結果は、12月定例会の初日に報告するものとします。

以上でございます。

○委員長【相馬欣行議員】 それでは、お諮りいたします。会期の決定につきましては、配付した内容のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長【相馬欣行議員】 御異議ありませんので、配付した内容で、10月14日の本会議において、議長からお諮りいたします。

本日本定した案件は以上ですが、その他に何か発言があればお伺いいたします。

(「ありません」の声あり)

それでは、以上をもちまして、本日の議会運営委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前9時57分 閉会

上記会議録は事実と相違ないので署名する。

令和2年10月7日

議会運営委員会  
委員長 相馬 欣行